

識別

【一】ぬ・ね

《ぬね》

ぬ	ず	
な	(ず)	未然形
に	ず	連用形
ぬ	ず	終止形
ぬる	ぬ	連体形
ぬれ	ね	已然形
ね	○	命令形
(連用接続 完了)	(未然接続 打消)	

識別

識別

↓右のように打消と完了の助動詞はぬねが共にあるので、識別させる
問題が出題される。また、読解の際にも注意必要がある。

《ぬの識別》

・上で判別

① 未然形
十ぬ ↓ 打消「ず」の連体形

② 連用形
十ぬ ↓ 完了「ぬ」の終止形

・下で判別

① ぬ体言 ↓ 打消「ず」の連体形

② ぬ ↓ 完了「ぬ」の終止形

《ねの識別》

・上で判別

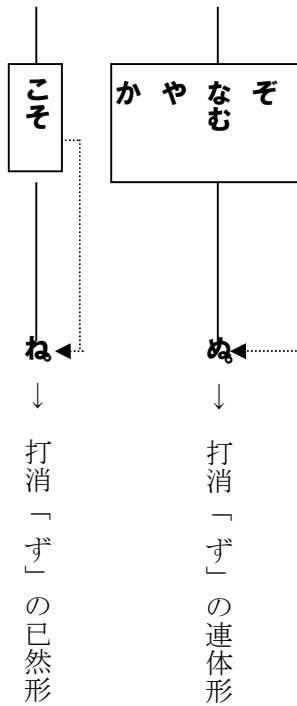
① 未然形
十ね ↓ 打消「ず」の已然形

② 連用形
十ね ↓ 完了「ぬ」の命令形

・下で判別

① ね 已然接 ↓ 打消「ず」の已然形

② ね ↓ 完了「ぬ」の命令形



問 次の傍線部の助動詞は以下のどれにあたるか答えよ。

1、空ゆく雲もただよひぬ。

2、この国に見えぬ玉の枝なり。

3、風波やまねば、なほ同じ所に泊まれり。

4、夜ふけぬ。帰り給ひぬ。

5、早こそ起きぬ。

6、国ぞ滅びぬ。

A 打消の助動詞「ず」の連体形

B 打消の助動詞「ず」の已然形

C 完了の助動詞「ぬ」の終止形

D 完了の助動詞「ぬ」の命令形

【二】なむ

- ① 未然
 十なむ → 他者願望の終助詞 してほしい
- ② 連用
 十なむ → な強意ぬ + む

1 — **む** (文末 ※と、「終助詞の前も文末と考える

- ・ 主語が一人称（私が補える） → 意志
- ・ 主語が二人称（あなたが補える） → 勧誘
- ※「」中で目の前の相手が主語 or 教訓文の文末
- ・ 主語が三人称 → 推量
- ※こそめ。 ↓ 勧誘の時が多い！
- ※右の識別はあくまで目安と考える。（100%ではない）

2 — **む** (文中)

- ・ 下に名詞 ↓ 婉曲
- ・ 下に助詞 ↓ 假定（むは／むに／むも／むが／むこそ）

※ 假定と婉曲は区別しない場合がある。

- ③ なむ — 連体 → 強意の係り助詞
 - ※結ばない係助詞に注意！
 - 助詞 **なむ** (特) に **十なむ** と **十なむ**
 - 形容詞連用形 ○○○ **なむ**
 - ④ 活用語尾 **なむ**
 - (例) 死なむ (死な + む)
- } 強意の係助詞

問 次の傍線部は以下のどれにあたるか答えよ。

- 1、心をや聞き得たりけむ、いと思ひの外になむめでける
- 2、山の端にげて入れずもあらなむ。
- 3、にても宮仕へ所にても、会はでありなむ。
- 4、そこへ去なむ。

- A、終助詞 B、助動詞「ぬ」+助動詞「む」
- C、係助詞 D、動詞の一部+「む」

【三】なり

体言／連体形

① 十なり ↓ 断定／存在

終止形

② 十なり ↓ 伝聞／推定

※接続で判断できない場合、上に音があったら「推定」と考える。
 ※接続で判断できない場合、人から聞いた話は「伝聞」と考える。
 ↓右以外ならば「断定」と考える。

③ 「成る／鳴る等の意味になる ↓ 四段動詞

④ 「なりの上が切れない ↓ 形容動詞の活用語尾

※ 「しげなり」／「しかなり」 「しらなり」は形容動詞。
 (例) きよげなり／きよらかなり

※ 撥音便十なり

※ 撥音便無表記十なり

↓ 伝聞推定「なり」

(例) 行かざんなり。

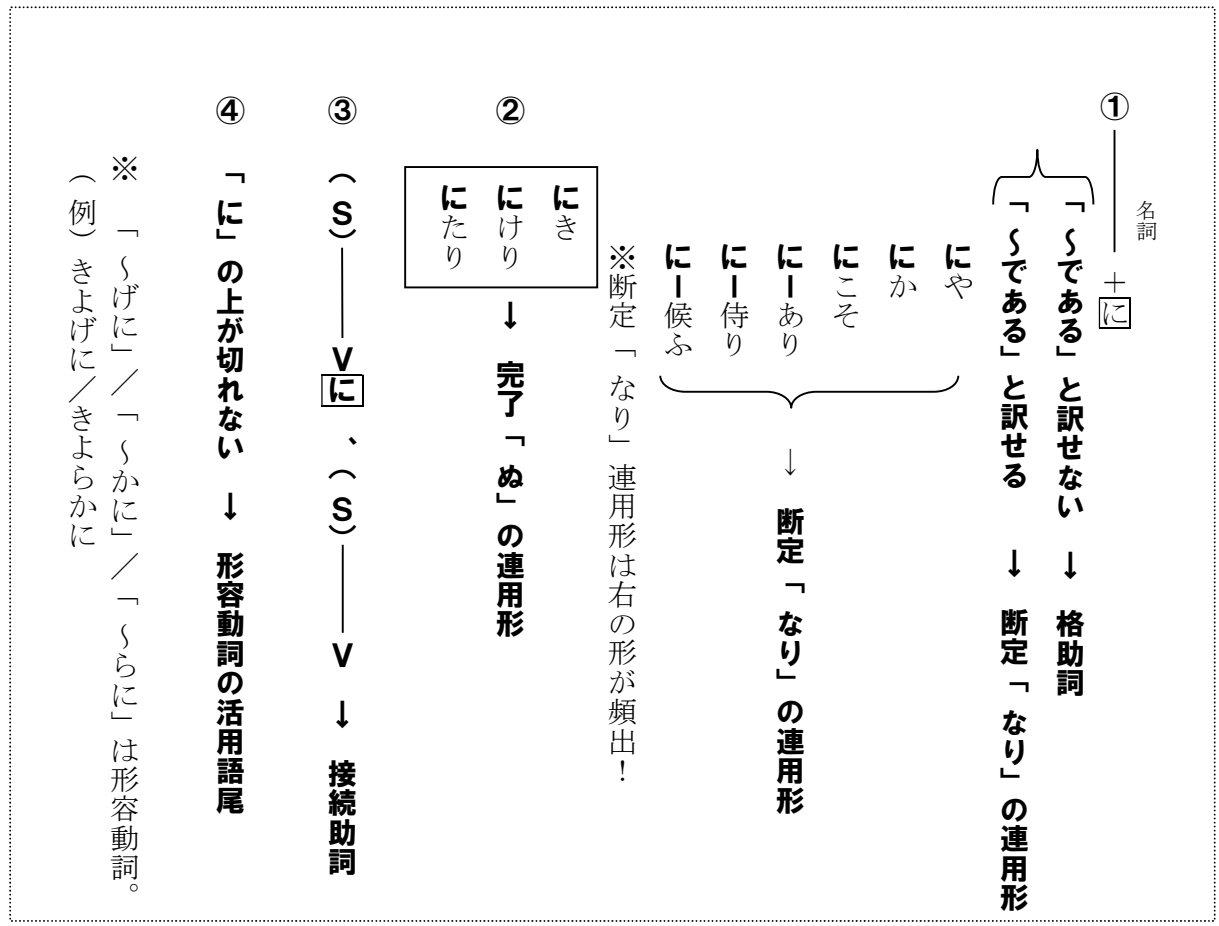
行かざなり。

↓ 撥音便無表記についてはP16参照

問 次の傍線部は以下のどれにあたるか答えよ

- 1、をばなる人の田舎よりのぼりたる所にわたいたれば
 - 2、笛をいとをかしく吹き澄まして、過ぎぬなり。
 - 3、中宮は二十二にならせたまふ。
 - 4、ものがたりあなるを
 - 5、鴨ぞなくなる。
 - 6、をかしげなる女
- A、断定の助動詞 B、伝聞推定の助動詞
 C、形容動詞の一部 D、動詞

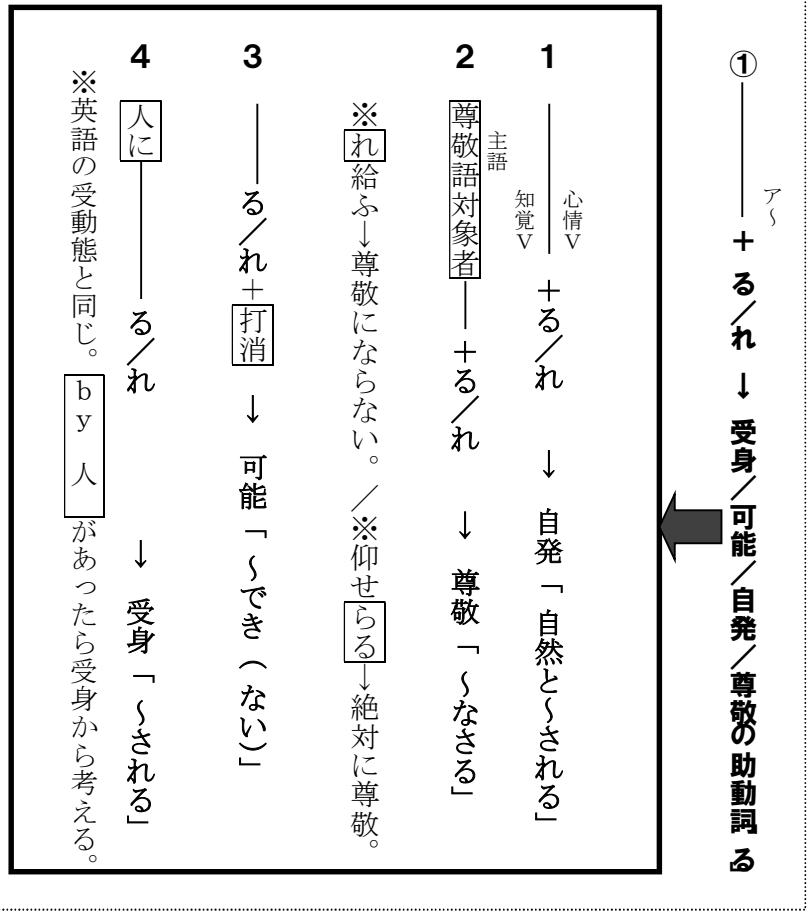
【四】に



問 次の傍線部は以下のどれにあたるか答えよ

- 1、静かにす。
 - 2、山に行くに、雪降りて、
 - 3、直衣にやあらむ。
 - 4、え参らずなりにき。
 - 5、宮に参りたりし日、
 - 6、男いと明き光に、こころ乱れて、
- A、格助詞 B、断定の助動詞 C、形容動詞の一部
D、接続助詞 E、完了の助動詞

【五】る／れ



り	る	
ら	れ	未然形
り	れ	連用形
り	る	終止形
る	るる	連体形
れ	るれ	已然形
れ	れよ	命令形

問 次の傍線部は以下のどれにあたるか答えよ

- 1、大納言、行きたまへる、
 - 2、母、偲^{おも}ぼる。
 - 3、盗人に宝を取られて、
 - 4、養ひたてまつられず。
 - 5、大納言、いづれの船か乗らるべき。
- A、受身 B、可能 C、自発 D、尊敬 E、完了